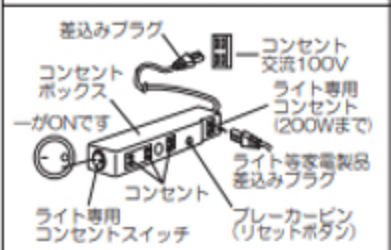

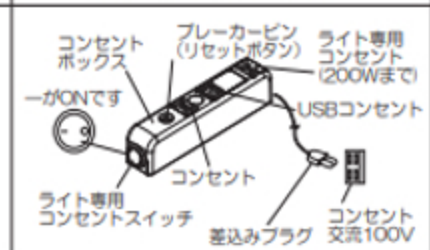


(2) コンセントの使用法(コンセント付きの製品対象)

■コンセントのタイプ

①ライト専用コンセント及びスイッチ付きコンセント	②2ロコンセント (1500ワット)	③ライト専用コンセント及びスイッチ付きUSBコンセント
		

※コンセント付きライトは、ライトと同梱されているライトの取扱説明書をご参照ください。

■注意事項

<全タイプ (①②③)> 共通事項

- ① 絶え付け面には十分注意し、安定した場所でご使用ください。
→ 火災の原因になります。
- ② カーテン等可燃物の近くで使用しないでください。
→ 火災の原因になります。
- ③ 家具を移動するときは、全ての差込みプラグをコンセントから抜いてください。
→ 火災・感電・過熱・破換の原因になります。
- ④ 長期間ご使用にならない場合は、全ての差込みプラグをコンセントから抜いてください。
→ 火災・感電・過熱・破換の原因になります。

<①ライト専用コンセント及びスイッチ付きコンセント

③ライト専用コンセント及びスイッチ付き USB コンセント> 共通事項

- ① ご使用時に家電製品の定格消費電力のワット(W)数の合計が1300ワット(W)以下となることを確かめてご使用ください。
エアコンや掃除機等のように定格消費電力以外のワット(W)数表示のある家電製品がありますのでご注意ください。
→ 合計が1300ワット(W)を超えた状態でご使用になりますと、ブレーカーがはたらきコンセントが使用できなくなります。
- ② ライト専用コンセントは、定格消費電力 200ワット(W) を超える家電製品は絶対に使用しないでください。
→ 火災・発煙・過熱の原因になります。
※ このコンセントで使用できない場合は、室内の壁コンセントで家電製品をご使用ください。
ライト専用コンセントでライト等の家電製品を使用する場合、ライト等の家電製品の差込みプラグをライト専用コンセントに差込んでから、先端のライト専用コンセントスイッチをON(←側に押した状態)にして、ご使用ください。
→ ライト専用コンセントスイッチがOFFのままですと、ライト専用コンセントでの使用はできませんのでご注意ください。
- ③ コンセントは固定した状態で使用するよう設計されています。外した状態で使用や延長コードとしての使用はおやめください。またシェルフにコンセントを取付けて使用する場合は、必ず、デスクとシェルフは連結してご使用ください。
→ 火災・感電・過熱・破換の原因になります。

●ブレーカーが働いて機能しなくなった場合：リセット操作

ブレーカービンは手前に飛び出します。

1. コンセントボックスのコンセントから、電源コードを抜いてください。
2. プレーカービンを押し込んでください。

- ① ご使用の家電製品の定格消費電力ワット(W)数合計が1300ワット(W)を超える場合、その他過電流が流れる場合は原因を取り除いた上、ご使用ください。
→ リセット操作を繰り返した場合は、発煙・過熱・変形の原因となります。

